

学校運営協議会だより

英検・漢検 特別号

新しい年を迎え、学校も3学期が始まりました。さて学校運営協議会(=学運協)が主催・開催している英検と漢検ですが、今年度も各3回の開催を終え、英検はのべ53人、漢検はのべ150人の方が受検しました。年々受検者が増加する一方で、学運協が検定を主催・運営してから8年が経ち、いくつかの課題が見えてきました。今後もこの活動が継続できるよう、皆様にお知らせしたく、今回は「英検・漢検 特別号」としてお便りを発行させていただきます。

◎検定の目的は・・・

- ①**中学生の進路実現**: 高校入試では各検定の3級以上合格で優遇措置がある学校が多いため。
- ②**児童・生徒の学力向上**: 検定の合格を目標とし、日々の学習に生かしてほしい。
- ③**経済的負担の軽減**: 中学校での受検は協会指定会場での受検に比べ、受検料が安くなっている。

◎なぜ学運協が主催しているのか・・・

先生方の業務の軽減: 学運協が運営する前は、中学校の先生が募集・集金・案内・当日開催・答案返送など、検定に関わる全ての業務を行っていました。また、小学生が受検する際には、小学校の先生が中学校まで送迎をしてくれることもありました。近隣の学校では、現在でも、学校の先生方によって運営されているところもありますが、学運協としては、少しでも先生方のご負担が軽減されればと考え、運営を引き受けています。

◎検定の日程はどのように決めるのか・・・

各協会より、各回の検定の候補日が指定されます。その中から中学校の予定と照らし合わせて、検定日を決めています。検定の目的①を最優先と考え、中学校の予定に合わせているため、小学生には受検ができない場合もありますが、ご理解ください。

◎検定を継続するための課題は・・・

検定の開催にあたり、小学校の保護者と教師の会と中学校 PTA には「共催」という形でご協力いただいております。具体的には、保護者の教師の会には、検定当日、小学生を中学校の教室まで送り、検定終了後には児童の保護者への引き渡しを、中学校 PTA には、検定当日の会場設営・検定の監督をお願いしております。しかし、当日お手伝いの人数の確保が難しい状況が続いています。また来年度以降の中学校 PTA の活動によっては共催そのものができなくなることが予想され、同時に、検定の開催自体ができなくなる可能性があります。

引き続き、裏面もお読みください。

◎検定を継続するためのお願い・・・

①検定当日のお手伝いをお引き受けください。

今年度までは中学生の保護者にお手伝いをお願いしていましたが、小学生の保護者、卒業生の保護者、地域の方（祖父母・大学生のきょうだい）でも構いません。無償のボランティアですが「子どもたちのため」にぜひご協力ください。お引き受けいただける方は、小学校または中学校の副校長先生、あるいは学校運営協議委員までご連絡ください。

②申し込み後は、いかなる事情でも申し込みを取り消すことはできません。

各協会の HP では、「期日までに入金しなければ申し込みを無効とする。」とありますが、中学校での申し込みは代理店を通じて申し込んでいるため、申し込み後のキャンセルはできません。必ず、受検料をお支払ください。1年間に数人、申し込み後のキャンセルの申し出がありますが、その受検料は学運協の活動費で負担しています。申し込みの際は詳細を確認し、申し込むよう、ご協力をお願いいたします。

◎令和 8 年度の検定について（令和7年度からの変更点）・・・

①小学1～3年生の漢検の送迎

漢検受検時の小学生（低学年）は、小学校に集合し、保護者と教師の会の引率で中学校へ来ていただきましたが、来年度より、中学校へ個別集合・個別解散していただきます。保護者と教師の会には、引き続き、中学校の正門～昇降口～各教室までの案内、終了後の保護者への引き渡しのご協力をお願いしておりますが、中学校までの集合、終了後の解散・帰宅については、個人の責任にてお願いいたします。なお、横川学童に通われている方は、学童の先生にご相談ください。

②受検料が変わります・・・

英検は各級100円下がり、漢検は各級700円上がります。

詳細は申し込み時に配布するお便り、または各協会の HP でご確認ください。



③英検「6・7級」について・・・

来年度第3回の検定より「6・7級」が新設されることが発表されました。

しかし、教室と人手の確保が困難なため、横川中学校では「6・7級」は開催しませんので、受検をお考えの方は、他会場や本会場での受検をご検討ください。

以上、今後も児童・生徒のために学校運営協議会は活動していきます。
引き続き、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



目指せ 3級合格!!!